

# 西南戦争 浮世絵

さようなら、西郷どん

2018年  
7月21日(土)~  
10月14日(日)

休館日/月曜日

※ただし9月17日・24日、10月8日(月・休)は開館、  
9月18日・25日、10月9日(火)は休館

開館時間/10:00~17:00 (入館は16:30まで)  
入館料/一般 1,000円、高校生・大学生 500円、  
中学生以下無料

※障がい者手帳などをお持ちの方は半額、介添えの方は1名無料。  
※20名以上の団体は各200円引き。  
※入館割引は一種類のみです。  
対象者は証明できるものをご提示ください。

主催/海見える杜美術館  
後援/広島県教育委員会、廿日市市教育委員会

[タクシー来館特典]  
タクシーでご来館の方、タクシー1台につき1名入館無料  
(当館ご入場の際に当日のタクシー領収書を受付にご提示ください)  
※詳しくはHPをご覧ください。

海見える杜美術館  
learn from nature and pursue art & culture

# 西南戦争 浮世絵

さようなら、西郷どん



永嶋孟齋《鹿児島島の暴徒出陣の図》1877年(明治10)



進斎年光《城山於テ巨賊ノ首ヲ検視ス》1877年(明治10)



楊洲周延《鹿児島征討紀聞》1877年(明治10)



豊原国周《少年隊》1878年(明治11)



竹内栄久《鹿児島鎮定雙六》1877年(明治10)



月岡芳年《西郷隆盛靈幽冥奉書》1878年(明治11)



楊洲周延《奇星之美談》1877年(明治10)

西南戦争は、1877年(明治10)、現在の熊本、大分、宮崎、鹿児島を舞台として、西郷隆盛を首領とした薩摩士族が起こした日本最後の内戦です。

西南戦争浮世絵は、刻一刻と移り変わる戦況を、リアルタイムで庶民に伝えた多色摺木版画です。絵師たちは、新聞記事などの限られた情報をもとに想像力を駆使し、時には虚構を交えながら、臨場感あふれる描写で戦場の様々な場面を描きました。

出版された浮世絵は、薩軍の進撃や陣中でのエピソード、新聞で風説された薩摩士族の妻子で構成された女軍隊の活躍など薩軍よりに描かれたものが多く、薩軍の動向に世間の強い関心が集まったことがわかります。中でも首領である西郷にスポットを当てた作品はとりわけ多く、当時の西郷人気の高さがうかがえます。戦争が収束した後もその需要は衰えず、西南戦争に取材した歌舞伎の役者絵や子供が遊ぶ双六などのおもちゃ絵などが売り出されました。

この度の展覧会では、当館所蔵の300点以上の西南戦争浮世絵コレクションの中から厳選した90点余りをご紹介します。当時の人々を強く惹きつけてやまなかった西南戦争浮世絵の世界をどうぞご覧ください。

## 同時開催

### 〈香水瓶展示室〉

古代から現代に至る香水瓶の至宝を一堂に展示いたします。



《香水瓶セット》フランス 1870年頃

### 〈竹内栖鳳展示室〉

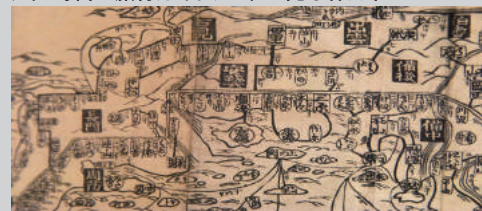
#### 夏の涼



竹内栖鳳《鶴飼図》(部分) 1909年(明治42)頃

### 〈1階ギャラリー〉

廿日市市 市制施行30周年記念  
江戸時代の旅行ガイドブックに見る廿日市

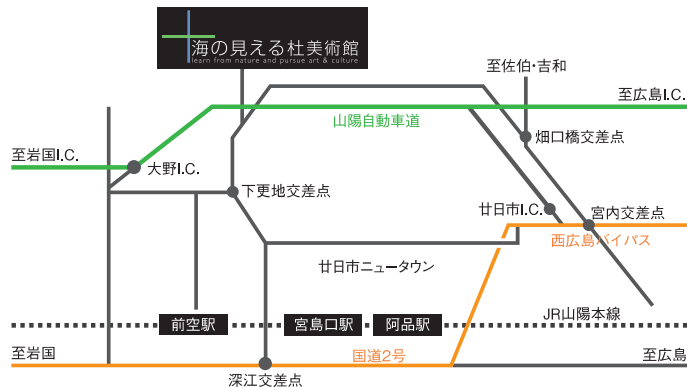


大日本早引細見絵図より 天保6年(1835) 後援: 廿日市市教育委員会

## イベント情報

### 当館学芸員によるギャラリートーク

日時 7月28日(土)、8月25日(土)、9月29日(土) 13:30~ 30分程度  
会場 海見える杜美術館 展示室  
聴講料 無料(入館料別途必要)  
事前申し込み 不要



### 〔アクセス情報〕

山陽本線「宮島口駅」または広島電鉄「広島宮島口駅」からタクシーで約10分  
山陽自動車道「大野I.C.」から車で約10分

# 海見える杜美術館

learn from nature and pursue art & culture